

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和5年度 第3回権利擁護部会

開催日時 令和5年8月7日(月) 10:00~11:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、中野市福祉課障がい福祉係、中野市高齢者支援課
中野市社会福祉協議会、飯山市保健福祉課、飯山市地域包括支援センター、飯山市社会福祉協議会、
山ノ内町健康福祉課介護支援係、山ノ内町社会福祉協議会、木島平村民生課健康福祉係、
木島平地域包括支援センター、木島平社会福祉協議会、野沢温泉村民生課福祉係、栄村民生課、
リーガルサポートながの、北信圏域権利擁護センター、のぞみの郷高社、ぱあとあながの、
北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①開会 ②他部会の活動状況 ③長野県権利擁護部会の報告 ④各PJに分かれて(その後、全体共有)
⑤その他

会議で話し合われた事

① 開会

② 他部会の活動状況

○そだちネットワーク部会

各市町村の子どもに係る制度を整理し支援者が適切な担当窓口に繋がられるようにしたい。まずは、6市町村の制度を網羅した一覧表を作成したい。また、伝えそびれがないようにライフステージごとのチェックリストも作成していく。

○重心・医ケア部会

10/16(月)親の会(ほくしん・といろの会)を開催予定。日ごろの困り感や感じていること、工夫してうまくいったことなど情報交換を行う。当日は専門職も参加予定。専門職から助言をいただきながら、困り感を地域づくりにつなげていきたい。

③ 長野県権利擁護部会の報告

07/13開催。内容は①各圏域の活動と②各圏域の虐待防止の取り組みと課題について。

資料が必要な方は事務局まで。

④ 各PJに分かれて(全体共有)

○啓発研修PJ

- ・権利擁護部会員に向けて虐待防止をテーマにした研修会を企画したい。“自分を知ることが相手を知ることになる。支援者が気持ちよく仕事ができるような取り組みが虐待予防につながる”という意見からOJT形式で自己理解を深められるような研修会を企画していく。
- ・北信圏域権利擁護センター主催の講演会の前座で権利擁護の啓発活動の一環である寸劇の依頼がきている。寸劇の内容についても検討を進めていく。

○虐待予防PJ

- ・今年度は各機関が行っている虐待予防につながる取り組みや、成功事例を共有できるワークショップを企画したい。昨年同様にサービス向上部会と共催し、開催時期は秋ごろを予定している。

○差別解消運営PJ

- ・障がいをお持ちの方が地域のお店を利用された際の困り感を確認し、お店に対して障がい理解について働きかけを行う。今回までに商工会議所を經由し、登録されている地域のお店の把握を行った。今後、差別解消のチラシを作成、配布を行い、お店の従業員に向けて啓発を行っていく。

⑤ その他